

議会だより

No. 121
2023.8.1 発行

もろやま

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS



表紙の作品

第4回観光協会観光フォトグランプリより

題名「ひと休み」
初夏のローズガーデンで散策をひと休みして
いる姿を撮影しました。

撮影者 森山翔吾さん
撮影場所 滝ノ入ローズガーデン

2～3P	新議会人事が決定
4P	5月臨時会
5～6P	6月議会ではこんなことが決まりました
7～13P	一般質問12名が登壇



アフターコロナへ向かって 議会の新体制決まる！

**5月
臨時会**

令和5年4月23日執行の町議会議員選挙において14名の議員が決まりました。
初議会は令和5年5月9日に開催し、正副議長選挙、各常任委員会委員の選任、議会運営委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙、専決処分承認3件、条例の一部改正1件、補正予算1件、人事1件の合わせて6件が上程され、慎重な審議が行われました。



**議長
下田 泰章**

今なお世界中で人々の暮らしに影響を与えている新型コロナウイルス感染症が国内で確認されてから約3年半が経過しました。議長という重責のなか、ウィズコロナからアフターコロナへ、新たな時代の転換期を迎えようとしている今日、議会と執行部は共に切磋琢磨し社会福祉や町民生活の

議長・副議長選挙結果

◆議長選挙	下田泰章 …………… 7票
	長瀬 衛 …………… 7票 ※地方自治法第118条第1項の規定により、くじで当選人を決定。
◆副議長選挙	平野 隆 …………… 12票
	長瀬 衛 …………… 1票
	無効投票(白票) …… 1票

向上に努めていくことが求められています。町民の代表である議員が、町長としっかりと議論を重ね町民のための施策を実践できるよう、議長として公正な職務を遂行して参る所存でございますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



**副議長
平野 隆**

このたび改選後の初議会におきまして、議員各位のご推挙により副議長の要職に就くこととなりました。もとより浅学非才の身ではございますが、しっかりと議長を支えつつ、開かれた議会づくりに向け意努めて参りたいと存じます。町民皆様の温かいご指導とご支援を心よりお願い申し上げます。



宜しくお願いいたします

新しい議会構成



生活福祉常任委員会



予算決算常任委員会

総務文教常任委員会

◎委員長 佐藤 秀樹
○副委員長 千葉三津子
委員 中村 奨平
下田 泰章
澤田 巖
小峰 明雄
堀江 快治

◎委員長 岡野 勉
○副委員長 澤田 巖
※委員は議長、監査委員を除く12名の議員です。

◎委員長 荒木かおる
○副委員長 小野 浩
委員 佐島 啓晋
平野 隆
岡野 勉
高橋 達夫
長瀬 衛

一部事務組合議会

議会運営委員会

西入間広域 消防組合 (消防・救急・救助)

佐藤 秀樹
荒木かおる
岡野 勉
小峰 明雄
堀江 快治

埼玉西部 環境保全組合 (ごみ処理)

小野 浩
千葉三津子
長瀬 衛
堀江 快治

坂戸地区 衛生組合 (し尿処理)

千葉三津子
小峰 明雄

◎委員長 長瀬 衛
○副委員長 小峰 明雄
委員 平野 隆
佐藤 秀樹
荒木かおる
岡野 勉
堀江 快治

広域静苑組合 (火葬)

下田 泰章
澤田 巖
高橋 達夫

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合 (下水処理)

中村 奨平
佐島 啓晋
平野 隆
岡野 勉
高橋 達夫
長瀬 衛

会 派

自民・改 ◎佐藤 秀樹
下田 泰章
平野 隆
澤田 巖
無所属会派 絆
◎長瀬 衛
中村 奨平
公明党 ◎千葉三津子
荒木かおる
立憲民主党 ◎佐島 啓晋
◎小野 浩
日本共産党 ◎岡野 勉
社会民主党 ◎小峰 明雄
志政会 ◎高橋 達夫
創政会 ◎堀江 快治
瑠沙 達夫

5月臨時会ではこんなことが決まりました

補正予算

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金4億1185万4千円を追加しました。主な内容として住民税非課税世帯等に対する給付金事業や物価高騰による生活支援、新型コロナウイルススワクチン接種に係る費用を追加しました。

主な事業予算

- ・住民税非課税世帯に対する支援給付金 1億4663万6千円
- ・キャッシュレスポイント還元事業 6848万8千円
- ・新型コロナウイルススワクチン接種委託料 4416万1千円
- ・子育て世帯生活支援特別給付金 1100万円

本会議での主な質疑

問 ワクチン接種の委託先は。

答 埼玉医科大学病院。

問 キャッシュレスポイントを取得できない方への補助は。

答 75歳以上の高齢者に1人2500円の商品券を配布。

条例の一部改正



スマホの連携でコンビニから印鑑登録証明書を取得できます

印鑑登録証明書のコンビニ交付において、マイナンバーカードに加え、移動端末設備利用者証明用電子証明書を搭載したスマートフォンを利用して交付申請が可能となります。

また、印鑑登録証明書のオンライン申請を実施するため併せて規定を整備しました。

専決処分

国民健康保険税の軽減判定所得金額の算定金額を5割軽減は5千円引き上げ29万円・2割軽減は1万5千円引き上げ53万5千円に改正されました。

問

電力・ガス等の値上げに伴う補助額は。

答

低所得世帯、住民税非課税世帯等4700世帯に3万円を支給。

●議案の審議結果（5月臨時会）

○は賛成 ×は反対 討は討論 議は議長

議案		議員名													審議結果	
		中村 奨平	佐島 啓晋	小野 浩	平野 隆	澤田 巖	佐藤 秀樹	荒木 かおる	千葉 三津子	岡野 勉	小峰 明雄	高橋 達夫	長瀬 衛	堀江 快治		下田 泰章
一部改正	印鑑条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
補正予算	一般会計（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
専決処分	一部改正 税条例、都市計画税条例、国民健康保険税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
人事	監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意

6月議会ではこんなことが決まりました

令和5年6月定例会は、6月1日から6月8日までの8日間の会期で開催されました。

今定例会に提案された案件は、条例の一部改正1件、契約の締結2件、合わせて3件が上程され慎重なる審議をいたしました。

一般質問は12名の議員が登壇し、活発な質問が展開されました。

庁舎外壁改修工事請負契約の締結について



老朽化により外壁に浮き・ひび割れが生じている庁舎

主な要点

◎庁舎外壁改修事業とは

役場庁舎は築後42年経過し、外壁部にひび割れや白華現象等が確認されています。

来庁者の安全確保と毛呂山町公施設個別施設計画（長期保全計画編）に基づいた役場庁舎の長寿命化のため、庁舎外壁の改修を行うこととしました。

- ・ 施工箇所
毛呂山町役場
- ・ 請負金額
2億9427万6400円
- ・ 請負業者
佐田建設株式会社
さいたま支店

本会議での主な質疑

問 工事はしっかり行われるのか。

答 10年間の性能保証をつけるため、しっかり行われるものと認識している。また、請負業者は川角中学校の大規模工事や川越市の博物館工事の実績がある。

問 騒音・安全対策は。

答 騒音対策として窓に仮設の壁、庁舎出入口には防護トンネルのようなものを設置する。

問 庁舎外壁にアスベストが含まれているとのことだが、解体に伴う安全対策は。

答 アスベストの除去は設計で見込んでおり、工法についても埼玉県東松山環境管理事務所の指導を受け、剥離作業の際には、粉塵が飛散しないよう、しっかりと対応して行く。

討論（私はこう考えた）

反対 岡野勉議員

庁舎外壁改修工事は、何より住民合意が取れていないことは明らか。自慢の現庁舎タイル張りの全面引き剥がしをはじめ、請負金額の高額さ、工事内容、アスベスト飛散の課題など、再考がベスト。なお、緊急を要する部分改修については、早急な対応・実施をお願いする。

賛成 中村奨平議員

緊急度の高くない全面改修には反対であるが、本議案は請負契約に対する賛否である為、適正な入札があったものであるとのことで賛成する。しかし、約3億円あれば子育て支援や若者への定住促進策等、様々な未来への事業が行える。限られた予算の中で、より良い町づくりの為に尽力して頂きたい。

毛呂山町税条例の一部を改正

主な要点

- 森林環境税の令和6年度からの導入に伴い、町民税と併せて国税である森林環境税を課税する為の改正です。

- 電動キックボード等の車両区分が変わり、原動機付自転車から特定小型原動機付自転車となる為の改正です。

- 自動車メーカー等の不正行為に起因して軽自動車税の納付不足が生じた場合の当該自動車メーカーが納付すべき不足額に対する加算割合を10%から35%に引き上げる改正です。

※ 森林環境税とは

森林環境税は令和6年度から国税として一人年額千円が徴収されます。間伐等の「森林の整備に関する施策」と人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」に充てられます。

総合公園体育館屋根及び外壁改修工事請負契約の締結について

主な要点

◎ 総合公園体育館屋根及び外壁改修工事とは

築後34年を経過した体育館は、外壁にはひび割れが確認され、屋根は一部変形や劣化があり、メインアリーナ他複数の箇所でも雨漏りが発生しています。

指定緊急避難場所にも指定されており、施設を安全で快適に使用するため、全面的に改修することとしました。

- ・ 施工箇所
毛呂山総合公園体育館
- ・ 請負金額
1億9503万9900円
- ・ 請負業者
川木建設(株)

討論「私はこう考えた」

賛成 佐藤 秀樹 議員

台風19号の時には避難所の指定場所にもかかわらずアリーナ内は雨漏りが発生し使用できない状況だった。その後幾度となく雨漏りの改修工事を行ったが改善できない状況の中ようやく大規模な改修工事となる。今回の工事により災害時、町民の方々が安心して避難ができ、安心・安全が担保されることを期待する。



雨漏りが発生している総合公園体育館

● 議案の審議結果（6月定例会）

○は賛成 ×は反対 討は討論 議は議長

議案		議員名													審議結果	
		中村 稟平	佐島 啓晋	小野 浩	平野 隆	澤田 巖	佐藤 秀樹	荒木かおる	千葉三津子	岡野 勉	小峰 明雄	高橋 達夫	長瀬 衛	堀江 快治	下田 泰章	
一部改正	税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
契約	庁舎外壁改修工事請負契約	○討	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	議	原案可決
	総合公園体育館屋根及び外壁改修工事請負契約	○	○	○	○	○	○討	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

町議会の一般質問をケーブルテレビで放送しています！

町議会では、定例会の本会議での一般質問の様子を「ゆずの里ケーブルテレビ」及び「毛呂山中央テレビ」にて録画放送しています。

各議員一般質問登壇日より約1～2週間後が放送予定日です。詳しい放送予定日は町ホームページをご覧ください。か議会事務局（Tel049-295-2112 内線411）までお問い合わせください。

本会議は直接傍聴することもできます。傍聴については14ページをご覧ください。

※この録画映像は、毛呂山町議会の公式記録ではありません。



一般質問

町政を問う！～12名が登壇～

- 観光
 - 教育・子育て環境の充実
 - 定員管理と人材育成
- 小峰 明雄

- 町長選挙に対する総括並びに4期目の町政運営に臨む心構え
- 長瀬 衛

- 総合公園の新しい遊具
 - ゴミ分別の「他プラ」の周知
- 佐島 啓晋

- 少子化対策の振り返りと今後の目標
 - 学校給食センターの有効活用
 - 3歳児以上の保育園完全給食化
 - 第2子以降保育料無償化
 - 産婦人科誘致
 - 川角中学校付近交差点氾濫問題
- 中村 奨平

- 小中学校体育館へのエアコン設置
 - 総合公園プール跡地等の利活用
- 荒木かおる

- 自治会運営と行政の役割
 - 水害対策
- 千葉三津子

- 小中一貫校
- 小野 浩

- 町長4期目の政策
 - 防犯カメラ設置状況
- 佐藤 秀樹

- 総合公園体育館工事
 - 井上町長4期目
 - 企業誘致の状況
- 高橋 達夫

- 山並み連携ゼロカーボンシティ共同宣言
 - 総合公園体育館の利活用
- 澤田 巖

- 井上町政を問う
 - 教育全般
 - 農業問題
- 平野 隆

- 毛呂山町小・中学校のあり方検討委員会
 - 旧毛呂山高校の利活用
- 岡野 勉

一般質問の本文は、主な質問と答弁を議員本人が編集しています。



流鏑馬・鎌倉街道上道のイベントは

答 有意義な取り組みと考える



小峰 明雄

問 ホームページの特産品に、モロヘイヤうどん・ゆずカレーなどもあるので見直しは。

答 掲載してまいる。

問 連続1-1-1回目の一般質問。

答 自分を認める力、自己肯定感を児童生徒への育む取り組みは。

問 自他を認め合う学級活動を取り入れている。

答 達成度を自己評価するキャリアパスポートへの取り組みは。

問 年度ごとに記載し、小・中学校と継続的に記録している。

答 障がい児等の保護者同士の交流の場づくり、ご見解は。

問 今年度から年2回、保護者同士が交流できる場を設ける。

答 障がい者の保護者同士の交流の場づくり、ご見解は。

問 交流の場や相談支援体制の拡充に努めてまいる。

問 定員管理計画は令和6年度までの計画だが、定年延長と定員管理、ご見解は。

答 定年年齢の引き上げを加味していない計画。計画の見直しを早急に実施してまいる。

問 今後の時間外労働や非常勤職員数の適正化は。

答 今後も任用の必要性や体制の見直しを行う。

問 令和5年度の職務分担、係長職を兼務する所属長がいるが、今後の対策は。

答 係長級への昇任が見込まれる職員数が少ない事が原因。課題に応じた柔軟な職員採用や昇任制度を研究してまいる。

問 人事評価制度の見直しご見解は。

答 評価結果を勤勉手当に反映する事を検討。

問 「あなたが主役の毛呂山町・日本一やさしい町もろやま」をスローガンに進めてきたが、直接民主主義の必要性を改めて感じた。

答 タウンミーティングを積極的に開催し、「協働のもろやま創り」を構築していく。

厳しい町長選挙結果では

答 選択肢が増えた。全てが批判票ではない



長瀬 衛

問 4人が立候補し、有権者の選択肢が増えたことで全てが批判票という分析はいかがなものか。複数の候補者が出た場合、票が割れるのは当然である。

答 70年の毛呂山町長選挙の歴史の中で、現職と複数の新人候補が戦った事例は、今回で3度

問 現職のビジョンや町づくりの進め方はダメだという新人3候補との選挙構図となったが、現職候補として、最低限、有効投票の過半数を獲得しないと胸

答 目を張れないし、これまでの仕事に対する信任を得たとは言い難いのではないか。

問 70年の毛呂山町長選挙の歴史の中で、現職と複数の新人候補が戦った事例は、今回で3度

問 「あなたが主役の毛呂山町・日本一やさしい町もろやま」をスローガンに進めてきたが、直接民主主義の必要性を改めて感じた。

答 タウンミーティングを積極的に開催し、「協働のもろやま創り」を構築していく。

問 選挙活動の中で限界集落化が進む地域の再生の必要性を感じた。危機感を高め、職員一丸となって真剣に取り組むべきだ。

答 自治会活動支援を積極的に支援していく。

問 今後の時間外労働や非常勤職員数の適正化は。

答 今後も任用の必要性や体制の見直しを行う。

問 令和5年度の職務分担、係長職を兼務する所属長がいるが、今後の対策は。

答 係長級への昇任が見込まれる職員数が少ない事が原因。課題に応じた柔軟な職員採用や昇任制度を研究してまいる。



道路計画反対の「住民の声」〈毛呂山台〉



出雲伊波比神社、創建1900年、文化財としての事業を

総合公園の新しい遊具の安全性は

答 子供たちが伸び伸びと遊べる環境確保は大変重要



佐島 啓晋

問 総合公園の屋外遊具が新しくなったが、遊具の安全性への配慮について、どのようなことを行ったのか。また、天候に左右されない屋内施設を今後、導

入することは考えていないのか。
 答 万が一子供が遊具から落下した時の衝撃を緩和するため、複合遊具周辺に砂を敷設するとともに、滑り台の降下部には、ゴムマットを設置し、滑降したときの衝撃を軽減する措置を講じている。また、安全に遊具をご利用していただくための注意喚起の看板を設置した。屋内の施設については、多くの親御さ

んは、常に子供をどこで遊ばせようか考えていることもあり、雨の日の遊び場を確保することは、子供たちの体力づくりの促進や運動機会の確保にもつながる。町としては新たな屋内遊具の整備計画はないが、屋内遊具などを展開する業者などの調査や町内にある商業施設などに設置できるかなどを把握する努力をしていきたいと考えている。

問 ゴミ分別の「その他容器包装プラスチック」通称「他プラ」だが、この分別が分かりにくく、通常の「燃やせるゴミ」として出していることが多いと思われる。分別のメリットをお答えいただきたい。
 答 分別のメリットとしては、限りある資源の節約になり、原材料として使われる新たな天然資源の消費抑制につながることで、環境負荷も低減される。また、焼却ゴミが減ることにより、二酸化炭素の排出量や最終処分量の減少のほかに、町民のリサイクル意識の向上などが考えられる。「ごみ等の分別勉強会」などでも周知している。



総合公園の新しい遊具

今後の少子化に対する数値目標は

答 出生数・率の上昇が第一目標



中村 奨平

問 出生率0.75という現状に対し、目標が低くないか。

答 出生率0.75という現状に対し、目標が低くないか。
 問 出生数・率の上昇が第一目標
 答 出生数・率の上昇が第一目標
 問 出生数・率の上昇が第一目標
 答 出生数・率の上昇が第一目標

問 保育園における3歳児以上の保護者は毎朝主食を準備し持参しなければならない。多忙な共働き世帯に負担である。多くの自治体で完全給食化が実施されている。町の計画は。
 答 子育て世帯へのアンケート調査を実施し、ニーズを把握した上で施策を検討していく。

問 東京都全域、東松山市など第2子以降保育料無償化を打ち出し、熊谷市では第1子から無償である。町の計画は。
 答 経済的支援は少子化対策への効果的な施策と認識しているが、多額の子算を必要とするため大変難しい状況である。
 問 町内在住の妊婦のうち、約7割が町外で出産している。産婦人科誘致の計画はあるか。
 答 現時点ではない。
 問 川角中学校付近の用水路が毎年氾濫し危険である。通水路でもあるが、今後の対策は。
 答 通水路の整備は最重要課題として取り組んでいる。水路の末流である葛川の河川改修による効果を見定めながら、更なる対策を行う。

令和3年 合計特殊出生率	
全国	1.30
埼玉県	1.22
毛呂山町	0.75

毛呂山町 出生数	
令和4年度	104人
令和3年度	97人
令和2年度	122人

深刻な少子化問題

問 都市計画法第34条第11号の見直しを含め、若い夫婦が魅力を感じて定住して頂けるよう各種

食品を調理する事が困難。将来、施設を新設する際は適切に準備した上で検討する。

問 現施設では学校給食以外の食品を調理する事が困難。将来、施設を新設する際は適切に準備した上で検討する。

問 現施設では学校給食以外の食品を調理する事が困難。将来、施設を新設する際は適切に準備した上で検討する。

令和7年度までに体育館へエアコン設置を

答 スピード感をもって対応して参る



荒木かおる

の期限について伺う。

問 小中学校体育館へのエアコン導入の財源として有効活用できる「緊急防災減災事業債」。この起債の対象事業や交付税措置率、また緊急防災減災事業債

答 この起債は防災・減災のための地方単独事業が対象。町の指定避難所である小中学校体育館の機能強化としてのエアコン設置は起債の対象。充当率は事業費の100%。交付税措置率は70%で非常に有利な起債。期限は当初東日本大震災の復興・創生期間である令和2年度までとされていたが、地方公共団体

が引き続き防災・減災対策に取り組んでいけるよう、現在令和7年度まで延長されている。

問 エアコン設置に緊急防災減災事業債が活用できる期限は令和7年度。あまり時間がないがご見解は。

答 令和7年度までと期限が限られていることを念頭に、児童生徒の教育環境及び避難所の生活環境のため、スピード感をもつて関係各課と対応して参る。

総合公園プール跡地等の利活用
問 プールが廃止されてから相当地年月が経過し、利活用に向けてスピードを上げて行く必要が

あるがスケジュール等は。

答 庁内関係課にて検討。

問 大きな問題は既存施設の解体費用だがどの程度の解体費用が必要か。

答 管理棟については国の補助金の関係で処分制限期間が満了していないため取り壊せない。管理棟以外の既存施設の解体は凡そ7900万円と試算。

問 プール跡地の利活用について町長の考えは。

答 段階を踏んで、親子・家族が一日中過ごせる空間にできればと考えている。

時代に合った自治会運営の見直しで住民の負担軽減を

答 相談支援を行い地域課題解決に努める



千葉三津子

問 自治会の加入率低下や担い手不足が、多くの自治会の課題になっている。「役をやりたくない」「メリットがない」などの意見が多く聞かれる。それ

外の要因も考えられるが、今の時代に対応できる活動に変えて行く必要があるのではないかと思う。そこで行政の役割を伺う。
答 行政運営を進める上でなくてはならない重要なパートナーであり、自治会活動のお困り事に対する助言や提案など、相談業務を中心に地域課題の解決に努めてまいりたい。
問 自治会の加入は当たり前と

の風潮が未だ強く、加入を断ることではトラブルになるケースもあるのではないかと考える。自治会運営の困り事に対する助言や提案等、相談業務を行っているそうだが、実際にどのようなように解決しているのか伺う。

答 自治会の役割や重要性・必要性についての説明等、自治会での困り事等に関するものであれば、代替えとなりうる手段方法の提案や他自治会の事例紹介や法律相談のご案内で解決に至るケースもある。

問 近年の豪雨に伴い河川や道路の至るところで災害が発生し

ているが、町としての対策と河川管理者の県にはどのように働きかけたのか伺う。

答 町では、水路の嵩上げ工事や道路側溝を既存より大きいサイズに交換した。道路冠水対策では、民地を一部買収し水の流れがスムーズになるよう減水対策を講じた。交差点の冠水対策では冠水位の深さを示す路面標示や防犯カメラを設置して冠水時の注意喚起を行った。県へは、河川流域の治水対策として河川の改修整備を強く推し進めていく。



©KOMEITO
住民の誰もが求める自治会運営を



教育環境の向上や町民の避難所のためエアコンは必要

小学校4校を残した一貫教育を

適切な学習環境を整備



小野 浩

共有できるよう検討する。

問 遠い地域の小学生の登下校について。

答 スクールバスについて協議検討する。

問 休み時間や放課後の校庭の使い方。

問 川角小と光山小を川角中に統合する際の費用と青写真を。約2億5800万円ですらなる精査が必要。グラウンドには遊具設置を考慮しており安全に

活動で使用。

問 共同使用する施設について。

答 生徒数がピーク時の中学生より少ないのでエリア分けができると捉えている。一貫校での時間割も問題なく想定できる。

問 実施している県内外の様子。

答 坂戸市、つくば市など。200人から2200人程度。

問 町長に聞く。小中学生は体も精神的な発達も違う。学者による検証によると、一貫校ではない6年生が主体的に学校生活を送っている。「日本一やさしい町もろやま」を目指して教育課程を整備していくと言うが、

で時期が変わる事も想定される。変化に対応できる体制はすでに作っておかなければならないのではないか。

問 事業の進捗状況に応じて適宜補正予算を計上するなど、体制を整えて参る。

問 子どもたちを守るガードレールの設置はどこを行うのか。

答 悠久園前の町道と泉野小学校前の町道を予定している。

問 小中学校における不登校児童に対する具体策は。

答 学校の余裕教室等を活用した出張版教育支援センターの設置と民間フリースクールと連携

あり方検討委員会のまとめにあるように、子どもたちの安全を最優先にした学習環境を整備して、現状の学校で一貫教育ができないか。

問 メリットとデメリットがある。大洗の小中一貫校を視察した。小中学生の交わりの中で大きな成長がみられる。問題点を解決しながら進めていく。

問 教育長に聞く。現状での一貫校の方法があるのではないか。

答 適切な学習環境を提供したい。

井上町政4期をどのように進めるのか

政策公約を確実に実現して参る



佐藤 秀樹

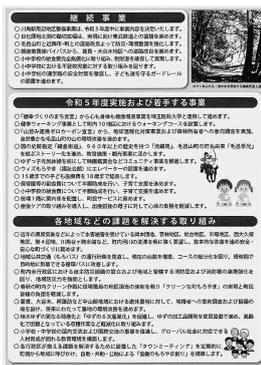
する事業11項目、各地域などの課題を解決する取り組みが8項目、合わせて26項目となっており、ロードマップを企画財政課を中心に作成している。

問 26項目の中から何点か質問する。川角駅周辺整備の工事着手はいいつから開始するのか。

答 令和8年をめどに工事着手したいと考えている。

問 関係各位、周りの状況次第

した効果検証を踏まえ、検討して参る。



町長4期目の政策・公約



小学校は指定緊急避難場所。残すべき！

体育館の照明が暗いという苦情がある

答 アリーナ半面点灯の時に苦情を聞く



高橋 達夫

に対応していく。

井上町長4期目について

毛呂山町長選は町長は4期目の当選を果たしたが、その結果についてどう評価しているか。

有権者数の減少、「政治への関心の低下」、「若者の選挙離れ」等投票率の低下は残念な結果であった。4人が立候補したことで現職有利という有権者心理も作用したとも思える。

総合公園体育館の照明が暗いという苦情が町民からあるが、利用状況により半面点灯の場合そのような苦情を聞くことがあるが、今後は利用者の要望

企業誘致の状況について

企業誘致が進み税収増ほどの位を町は見込んでいるか。

約2億4千万円を見込んでいる。

町には企業誘致条例があり進出企業に固定資産税の2分の1を補助することになっているが、2億4千万円の増収になった場合、町の財政にはどのような影響があるのか。

地方交付税が1億8千万円減額し、企業に1億2千万円奨励金として支出するので町の収入は6千万円減少する事になる。町は企業誘致による税収増

が、逆に町の地方交付税が減るといふ現実はどう対応していく考えか。

町は例年財源不足から予算編成に苦勞している。令和3年度の経常収支比率は88・2%であり、歳出予算の削減は難しく、財政調整基金からの対応に頼らざるを得ないと考える。

企業誘致の目的は税収の確保と雇用の増加だが、雇用の面ではどうか。
トーカーイでは正社員3名、パート22名。オリックスはパートが主になる。

気候変動の起因は地球温暖化

答 行政として出来る事を推進していく



澤田 巖

毛呂山町・越生町・ときがわ町・東秩父村の3町1村で脱炭素社会の実現に向け連携・協働に取り組みことを目的とした「山並み連携ゼロカーボンシティ共同宣言」だが今後のスケジュール等を伺う。

近年日本各地で大雨等の自然災害が頻発し激甚化しており、我々の生活にも大きな影響を及ぼし深刻な状況にある。この問題を解決すべく山並みが連なる

今年4月に越生町が事務局となり第1回の会議を行い今後の事業展開などを協議、次回の会議にて検討していく。2050

0年、ゼロカーボンシティ、脱炭素社会の実現を目指していく。

環境学習も展開していくとの事だがどのようなものか。

ゼロカーボンシティ社会を目指すには町民の方のライフスタイルを脱炭素型への転換が必要となり、専門家の環境講演会や小中学生の若い世代の環境問題に対する興味と知識の向上を図るため「森と木」などをテーマにした自由研究を考えている。

町が行う「地球温暖化対策実行計画区域編」があるが。

町内全域の温室ガスの排出量やエネルギー消費量、再生可

能エネルギー導入状況、森林による二酸化炭素吸収量などの基礎調査の他に町民や事業者アンケート調査をし現状分析や課題の把握を行う予定である。

総合公園体育館の利活用

来年度から指定管理者制度を目指しているが指定管理者に期待することは。

町民の健康増進に資する事業の展開を望む。本年3月に「健康づくりの町宣言」を行い、健康で活力ある町づくりの推進と生涯スポーツ振興を図っていく。



令和4年12月25日 毛呂山町 越生町 ときがわ町 東秩父村
山並み連携ゼロカーボンシティ共同宣言
MORUYAMA OGOSE TOKIGAWA HIGASHICHICHIBU

2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す！



体育館の照明

3期12年の公約達成率は

【答】 おおむね8割は達成した



平野 隆

問 4期目を迎え、今後の企業誘致の構想は如何か。
答 先端産業や製造業などの誘致を含め、引き続き積極的に推進して参る所存。

問 今後の4年間での展望は。
答 埼玉医科大学グループの存在といった町の強みを生かした政策展開など住民の健康意識改革、また少子高齢化問題にも的確な対策を推進していく考え。
問 もろバスの運行計画の見直しは如何か。
答 地元タクシー会社との共存を図りつつ、ルート変更などのサービス向上に努める。

問 町長は大変忙しいようだが、公約に掲げたタウンミーティングは実施できるのか。
答 必ず実施する。

教育全般について
問 鎌倉街道上道が国史跡の指定を受けたが当町の歴史教育は。
答 現在、小学6年生の社会科の教科書に鎌倉街道の図が掲載されており、鎌倉街道上道についても具体的に学習する機会を提供している。

問 教育委員会は教師の目の届きづらい下校時のいじめを把握しているか。
答 現状を把握し解決している。

問 学校統廃合の議論はどうなっているか。
答 あり方検討委員会での意見を受け、計画を作成中。

農業問題について
問 田んぼの水路の管理状況は如何か。
答 河川から堰までは県や町、土地改良区が管理し、堰から水路は耕作者が管理している。

問 問題点を伺う。
答 耕作者の減少に伴い、管理の負担が増えているなどが挙げられる。

学校統廃合、住民説明会の開催日は！

【答】 今年の秋頃を予定している



岡野 勉

問 小中学校あり方検討委員会が終了した。今後のスケジュールをお聞きする。
答 住民説明会の開催は、今年の秋頃を予定している。

問 住民説明会の会場は小学校の体育館を希望する。学校を見てもらう。歩いて参加が可能だ
答 小学校では駐車場の確保等の課題があるので検討したい。
問 これまで行われた学校統廃合に関する広聴会、公共施設等総合管理計画及び、第3期毛呂山町教育振興基本計画等に関するパブコメはいずれも反対、異議有りが多数であった。

また、毛呂山町4小学校の存続を求める陳情署名は3306筆に及んだ。今年1月に終了した小中学校あり方検討委員会でも反対が賛成を上回っている。なお、以上の意見を尊重すれば既に小中一貫校は中止だ！

問 今後の住民説明会では町民意見を慎重に検討して参る。
答 4つの小学校を廃校にして先生が削減されたのでは、何のための一貫校か。反対だ。確か、2年前の答弁では先生が12名削減されるとの回答であった。

問 確かに町全体の教職員数は減少するが統廃後の一校当たり
答 旧毛呂山高校の取壊し工事（県）予算に設計委託費約2千万円が計上されたと聞く。詳細をご存知か。

の教職員数は増える。
問 町から12名も先生が削減されるのに教育委員会がこの認識でいいのか。
答 昨年のデータによると2クラスの減少と教職員数は7名の減少だ。
旧毛呂山高校の利活用について
問 旧毛呂山高校の取壊し工事（県）予算に設計委託費約2千万円が計上されたと聞く。詳細をご存知か。
答 県と連携し、利活用を進める。校舎、体育館等ま

ずは更地にする予定だ。



小学校体育館で「住民説明会」開催を！



次世代に夢のある町を

表彰

埼玉県町村議会議長会

感謝状

小峰 明雄 議員

(前副会長)

人事

監査委員

高橋 達夫 議員

毛呂山町中央

昭和18年12月生

ぜひ傍聴にお越しく下さい

町議会は、定例会が年4回(3月、6月、9月、12月)開かれます。この定例会、臨時会のいずれの議会も公開されています。町政の運営状況、議員の活動状況、議会の様子を知るためにも良い機会ですので、気軽に議会の傍聴してみたいはいかがでしょうか。

傍聴者の方へのお願い

- 議場における言論に対して拍手などにより可否を表明しないで下さい。
- おしゃべりなどをして騒がしくしないで下さい。
- 帽子、マフラーの類を着用しないで下さい。(議長の許可を得れば着用可能)
- 議場内での写真撮影・録音・録画は全て禁止です。電子機器等の電源はお切りください。

全員協議会

◎ 町内循環バス(もろバス)の方向性について

次期もろバス運行については、毛呂山町地域公共交通活性化協議会において検討を行っている。現在までの検討状況に基づく次期もろバスの運行形態は以下のとおり。

- ① 見直し時期 令和6年10月から
- ② 運行形態 定時定路線型
- ③ 現在のワゴン車3台から5台に増車予定。

◎ 持続可能エネルギー事業の進捗について

本事業は町有施設への再生可能エネルギー等の導入により再生可能なエネルギーを地産地消し、カーボンニュートラルを推進する。

施設の電力使用量、構造等の検討結果から令和4年度から学校給食センターの太陽光発電事業(PPA事業)について詳細な検討を実施。

◎ 総合公園官民連携事業について

今まで進めてきた総合公園官民連携事業については民間企業から参加を断念されたため、継続が難しく、事業から撤退。

◎ 毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設に係る指定管理者制度の導入について

民間事業者等が有する経営手法や技術力、人材などを幅広く活用するとともに、多様化する住民ニーズに効果的・効率的に対応し、より一層の住民サービスの向上及び経費の削減を図るため、令和6年度から指定管理者制度を導入。

6月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数
6月 1日(木)	0名
6月 5日(月)	19名
6月 6日(火)	29名
6月 7日(水)	19名
6月 8日(木)	0名
合計	67名

傍聴席



新体制となった議会だより編集委員会

あともがき

今年もまた終戦記念日が巡ってきます。昭和20年8月14日に日本がポツダム宣言受託により終戦、78年の月日が経ちました。私の母は当時10歳で戦時中の食糧難や生活苦の悲惨さを私は幼児期から聞いていました。戦後国民全体で復興の希望に燃え、日本人特有の勤勉さが発揮され先人の努力により今日の豊かな日本が作られたのだと思います。

持論ではありますが政治家がすべきことは「国民を飢えさせないこと」と「二度と戦争を起こさないこと」だと思っています。先人達が作り上げてきた「豊かで安心安全な日本」を継続させる為に出る事を出る範囲で行動していきます。

8月15日、大戦で犠牲になられた約310万人の方々に深い哀悼の意を表します。

澤田 巖

編集委員

委員長 澤田 巖
副委員長 荒木かおる
委員 中村 奨平
佐島 啓晋
小野 浩
佐藤 秀樹

アドバイザー
(議長)

下田 泰章